

市民意識調査から見た主な課題と論点

1 固定的役割分担意識やアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消

問 2：男女の地位の平等感について（家庭・職場・学校・地域・政治・慣習など）

課 題	政治や社会慣習での不平等感が依然として高い
-----	-----------------------

報告書該当ページ：要約 P2、単純集計 P20～24、クロス集計 P62～77

問 4（うち【新設】問 4-1、4-2）：「男は仕事、女は家庭を守る」の考え方について

課 題	性別役割分担を「効率的」等と捉えるアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の存在
-----	--

報告書該当ページ：要約 P2、単純集計 P29・30、クロス集計 P94～97

問 7：女性の自治会長・町内会長が少ない現状を打破するための有効な改善策

課 題	女性リーダーが増えない要因として、個人の意欲だけでなく「旧来の組織運営やしきたり（仕組み側）」に課題
-----	--

報告書該当ページ：要約 P3、単純集計 P34、クロス集計 P105～107

問 10：女性が働き続ける上での障害について

課 題	家事・育児等の役割が女性に偏っていることが就業の最大の障害
-----	-------------------------------

報告書該当ページ：要約 P3、単純集計 P38、クロス集計 P114～116

<第 3 次計画に向けた論点>

- ・生活に潜む固定的役割意識・無意識の思い込みへの働きかけ
- ・家庭、職場、地域における具体的な行動変容につなげる仕掛け

2 DV対策や困難な問題を抱える女性への支援（困難な問題を抱える女性支援法関連）

問 14：配偶者や恋人からの暴力について

課 題	暴力被害者の約 7 割が「相談しなかった」と回答。「相談しても無駄」という諦めや孤立感
-----	---

報告書該当ページ：要約 P4、単純集計 P42～44、クロス集計 P127～129

【新設】問 16：女性が抱えている悩みや困難について

課 題	家庭不和・疾病・暴力など、複合的な困難を抱える女性の実態
-----	------------------------------

報告書該当ページ：要約 P4、単純集計 P46、クロス集計 P132・133

＜第3次計画に向けた論点＞

- ・ 困難の複合化を前提にした包括的伴走支援（相談→つなぎ→継続）
- ・ 関係機関連携の仕組み（途切れない支援）

3 防災における男女共同参画

【新設】問20：災害時に性別の違いに配慮した対応が必要だと思うもの

課 題	避難所等の設備・運用における性別配慮への極めて高いニーズ
-----	------------------------------

報告書該当ページ：要約 P4、単純集計 P49、クロス集計 P140・141

＜第3次計画に向けた論点＞

- ・ 多様な視点を反映させた災害対応（設備・物資・運営体制）
- ・ 意思決定への多様な参画（問7とも接続）

4 行政が力を入れるべきこと

問23：男女共同参画を推進するために、今後、行政が力を入れるべきこと

課 題	市民が必要性を実感する領域（育児・介護支援、就業・社会参加等）が明確
-----	------------------------------------

報告書該当ページ：要約 P5、単純集計 P53、クロス集計 P148～150

＜第3次計画に向けた論点＞

- ・ 重点施策、KPI、推進体制を「市民の優先度」と整合

＜【参考】今後のスケジュール（案）＞

令和8年9月まで	計画（素案）作成
令和8年10月	<u>男女共同参画審議会（素案審議）</u>
令和8年12月	計画（素案）市議会提出
令和9年1月	パブリックコメント実施
令和9年2月	<u>男女共同参画審議会（最終案審議）・市長へ答申</u>
令和9年3月	計画（完成版）市議会提出